



## 神宮外苑再開発により緑の聖地が消えていく

歴史ある緑を壊してまで高層ビルを建てる愚かさが地方にも飛び火する



(神宮外苑のイチョウ並木)

神宮外苑の樹木伐採は、オリンピックの国立競技場建設時に既に始まり、今回の再開発で超高層ビルを3棟建設するため、さらに1,000本以上(伐採数に含まれない高さ3m未満の樹木を含めると3,000本以上とも言われています)の伐採が計画されています。西の花園とならぶ東のラグビーの聖地・秩父宮も、大学野球のメッカでかのベイブルースもプレーした歴史ある神宮球場までもが取り壊され別の場所に新しく建設されるといいます。

何故、都心に残る最後の緑地である神宮外苑を潰してまで超高層ビルを建てなくてはならないのでしょうか。なぜ、スポーツファンの思い出の地を、リノベーションを検討することなく、安易に取り壊してしまうのか。ともかく経済(収益)優先で計画が進められ、歴史ある鎮守の杜がズタズタにされようとしています。

世界を見渡しても、緑を壊してビルを建て、古きものを簡単に捨て去る先進国などありえず、恥ずべきことだと思えます。美しい環境や歴史を次の世代に引き継いでいくことは、今を生きる我々世代の責任だと思えます。

我々は何としてもこの開発を食い止めなくてはなりません。

再開発の詳しい経緯をご覧になりたい方は、「しのはら孝ブログ」にて3回にわたり論点を掲載しておりますので是非ご覧ください。

【神宮外苑シリーズ①】「神宮外苑の樹木伐採は先進国では考えられず」 22.11.09

【神宮外苑シリーズ②】「21世紀の日本人の世代責任は美しい環境を残すこと」 23.02.22

【神宮外苑シリーズ③】「秩父宮ラグビー場と神宮球場はスポーツ遺産として改修利用が世界の常識」 23.03.01



# 再開発見直しの署名にご協力下さい

篠原孝はロッシェル・カップさんの署名活動を応援しています

1

スマートフォン、もしくはパソコンからオンラインで署名することができます。「神宮外苑1000本の樹木を切らないで」と検索するか、下のQRコードを読み取って下さい。

2

右のような画面がでてきますので、姓・名・Eメールアドレス・郵便番号を入力し、**賛同する** をクリック。

3

最後に入力したEメールアドレスに確認のメールが届きますので、「認証する」というボタンをクリック。署名の完了です。

署名についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

しのはら孝長野事務所 TEL 026-229-5777



神宮外苑 1000本の樹木を切らないで～再開発計画は見直しを！  
Protect the trees at Jingu Gaien. Rethink the development plan!

120,944人が賛同しました。もう少しで150,000人に到達します！

もう少しで賛同数が150,000に届きます！

渡辺 美和子さんが20分前賛同しました  
山岡 鉄秀さんが32分前賛同しました

この署名に賛同する

姓  
名  
Eメールアドレス

Matsumoto, 390-0871  
日本

賛同した際、自分のアカウント名及びコメントを表示させる (チェックを外しても賛同はできます)

**賛同する**

発信者: [Rechelle Kopp](#) 宛先: 小池百合子都知事、[4人の別の宛先](#)

[English](#)、[Français](#)、[中文](#)、[German](#)、[PR](#)

(4月14日追加)

3月に50000を超える署名と要望書を小池都知事に提出しましたが、残念ながらその後都知事によって神宮外苑再開発計画は承認されました。しかし、都が計画地区と枠組みを承認しただけで、具体的な事業と建設の内容はこれから決まるのです。

問題の多いこの計画を大きく見直してもらうため、事業者である三井不動産、伊藤忠、日本スポーツ振興センター、明治神宮に向けてあらためて要望書を作り、6月末届ける予定です。そのためにまだまだ署名は続けます！みなさんには、SNSなどでさらなる拡散をお願いしたいです。



## <国民の奉仕でできた神宮外苑>

1912年明治天皇が崩御された後、その遺徳を偲ぶ施設として陸軍青山練兵場跡地に国内の拠出金、拠出木(10万本)、労働奉仕(のべ11万人)で造られたのが外苑である。青年たちの労働奉仕に敬意を表して日本青年館も建てられている。1926年の完成後は、宗教法人明治神宮(国が建立)に払い下げられた。「明治神宮外苑志」によると、今後外苑には明治神宮に関係ない建物を造らず、清浄と美観を保つとされていた。



## <切り倒される木々を視察>

3月29日、私は石川幹子東大名誉教授の案内により、2時間弱にわたる現地視察を神宮外苑議連(船田元代表)のメンバーで行なった。再開発の現地は、もう既に中が全く見れないように、高さ数メートルの白いフェンスで囲われていた。イチョウだけではなく、100年を超える御神木のシダ・シイも次々に切り倒されることを知った。大都市の公園を潰して高層ビルを建てるなど世界の非常識でしかない。100年の森は100年後にも残さなければならない。

## しのはら孝ミニ集会開催のお知らせ

コロナ感染拡大防止のため、集会開催は3年間自粛してきましたが、状況を見極めながら再開させていただきます。

4月22日(土) 18:00～ 須坂市 大日向町公会堂

5月14日(日) 18:00～ 長野市柳原 中俣北公民館